

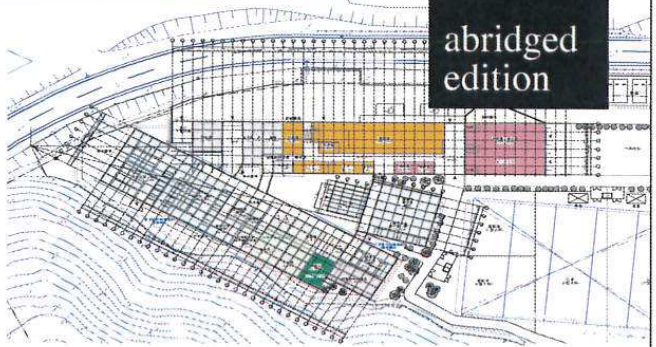
# 広島県新動物愛護センター 施設整備事業

abridged  
edition

## 1

### 設計コンセプト

- 動物が「ストレス」を感じない施設
- 動物の「命」を救う施設
- 動物と「ふれあい」人が集まる施設



## 動物と 人と緑が共生する 森の舎 イエ

犬猫譲渡促進や県民に限らず多くの来場者に愛される動物愛護センターを実現するために、「施設」ではなく犬や猫たちの「舎（イエ）」をつくります。

敷地の魅力である緑豊かな自然環境を活かし、森の中にたたく犬と猫たちの舎（イエ）をつくりたい。犬や猫を大切に扱い育てていくことを知ってもらい、犬や猫を愛おしく感じてもらうことが大切です。動物のストレスにならない程度に動物の存在が感じられる計画とし、人が集まりたくなる工夫として、にぎわいや動物の存在が感じられるにぎわい小径やふれあい小径を提案します。



4つの建物で構成する分棟型配置

- 動物棟** 敷地西側の緑豊かな山に面して配置するとともに犬や猫の鳴き声をコントロールします。
- 譲渡展示棟** アプローチ側の広場・運動場に面して配置し犬猫のストレスに配慮し来場者に動物の存在が感じられる配置とします。
- 研修棟** 付帯施設広場に面して配置しにぎわい創出に貢献するとともに、イベント時に屋内外の一体的な利用も可能な配置とし、多様な使い方に対応できる計画とします。
- 管理棟** 研修棟に連続するN階建ての建物として配置し、来場者動線とサービス動線の両方に面することで来場者にも業務従事者にも使いやすい計画とします。

## 2

### 運営コンセプト

- 「つどう」
- 「つながる」
- 「ひろがる」

人と動物の調和のとれた  
共生社会の  
実現を目指して

**つどう** 動物とのふれあいにより人が集まり多様な交流を創出します。立ち寄り易く機能や活動が見えるつどう施設を整備します。気軽に動物とふれあい譲渡の手続きや相談ができる施設とし交流が生まれるきっかけを作ります。

**つながる** 多様な交流が繋がりが強く大きい交流を促進します。動物との触れ合いを通じて人々の交流の場を作り、人と動物、人と人がつながる施設とします。譲渡の促進、賑わいの創出と情報交換、命の尊さを学ぶ施設とします。

**ひろがる** 交流が広がり、人と動物の未来へと発展させます。施設での講座や講演、イベントの取り組みにより動物との交流活動を持続可能なものとし、施設と人、地域、未来へと広がる事業を展開します。

**付帯施設** 当グループの考える付帯施設業務は、「箱モノ施設」による業務の実施ではなく、時代のニーズや様々な状況に応じた柔軟な事業展開により、事業期間中、持続可能なサービスを提供します。柔軟な対応ができる多目的エリアを整備し、社会のニーズの多様化への対応、「コトづくり」による付加価値を提供します。